



2026年5月14日

各位

会社名 株式会社 リグア
代表者名 代表取締役社長 川瀬 紀彦
(コード番号：7090 東証グロース)
問合せ先 取締役 半田 晴彦
(TEL：06-7777-0159)

法人税等調整額（損）及び個別決算における特別損失の計上
並びに業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）において、繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額を計上するとともに、個別決算において特別損失を計上いたしました。

また、2026年2月10日に公表しました2026年3月期の通期業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 法人税等調整額の計上について

当期の業績と今後の業績見通しを鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2026年3月期第4四半期連結会計期間において、繰延税金資産の一部90百万円を取り崩し、通期における法人税等調整額（損）88百万円を計上いたしました。

2. 個別決算における特別損失の計上について

個別決算において、関係会社の財政状態等を勘案し、関係会社貸倒引当金繰入額141百万円及び関係会社株式評価損50百万円を特別損失として計上いたしました。なお、当該特別損失は個別財務諸表のみに計上されるものであり、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）連結業績予想数値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,450	百万円 △141	百万円 △180	百万円 △186	円 銭 △123.37
通期実績（B）	2,419	△123	△160	△241	△159.28
増減額（B－A）	△31	18	19	△54	
増減率（％）	△1.3	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2025年3月期）	2,872	△154	△186	△301	△202.46

4. 差異が生じた理由

売上高につきましては、ウェルネス事業における機材・消耗品の売上高が想定を下回った等の影響で、2026年2月10日に発表した通期業績予想を下回る水準で着地となりました。

利益面につきましては、営業利益及び経常利益は2026年3月期第3四半期に計上した商品の評価損について、当該商品の販売が好調に推移したことに伴い評価損の戻入れが生じたこと等から予想を上回る水準となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益については、上記の繰延税金資産の取り崩しの発生により、予想を下回りました。

以上